

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2025年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	専門演習Ⅱ		
担当者(Instructors)	中野 匡隆	配当年次(Dividend year)	3
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

<b>■授業の目的と概要(Course purpose/outline)</b>			
人間健康学の身体領域に関わる内容人間健康学の身体領域に関わる内容について、フィールドワーク、調査、ディスカッション、実践、データ収集、まとめる等の繰り返しすることで、学力だけでなく、実社会で必要となるジェネリックスキル、考え方、行動力を身に付ける。			

<b>■授業形態・授業の方法(Class form)</b>	
授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	授業は、グループワークを中心とした演習形式で実施され、受講者同士での課題に関するプレゼンテーション、フィールドワーク、ディスカッション、ピアインストラクション（根拠やプロセスを教え合うこと）を積極的に取り入れる。

<b>■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)</b>			
回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	専門演習ゼミの運営方針の説明、個人面談、卒業論文・就職活動スケジュールを確認する。	<input type="checkbox"/>
第2回	卒業研究の進捗状況の報告会（1）	レジュメやスライドなどを使い、卒業研究の進捗状況の報告し、口頭試問をする。	<input type="checkbox"/>
第3回	卒業研究の進捗状況の報告会（2）	レジュメやスライドなどを使い、卒業研究の進捗状況の報告し、口頭試問をする。	<input type="checkbox"/>
第4回	フィールドワーク・卒業研究（1）	試行錯誤しながら主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	<input type="checkbox"/>
第5回	フィールドワーク・卒業研究（2）	試行錯誤しながら主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	<input type="checkbox"/>
第6回	フィールドワーク・卒業研究（3）	試行錯誤しながら主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	<input type="checkbox"/>
第7回	フィールドワーク・卒業研究（4）	試行錯誤しながら主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	<input type="checkbox"/>
第8回	卒業研究の進捗状況の報告会（3）	卒業研究の進捗状況の報告し、質疑応答、ディスカッションをする。	<input type="checkbox"/>
第9回	フィールドワーク・卒業研究（5）	試行錯誤しながら主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	<input type="checkbox"/>
第10回	フィールドワーク・卒業研究（6）	試行錯誤しながら主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	<input type="checkbox"/>
第11回	フィールドワーク・卒業研究（7）	試行錯誤しながら主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	<input type="checkbox"/>
第12回	フィールドワーク・卒業研究（8）	試行錯誤しながら主体的に実践し、人間健康学に対する自己の考えを深める。	<input type="checkbox"/>
第13回	卒業研究の進捗状況の報告会（4）	卒業研究の進捗状況の報告し、質疑応答、ディスカッションをする。	<input type="checkbox"/>
第14回	ゼミナール大会の聴講（1）	学科の卒論発表会への参加し、卒業研究に相応しい発表内容・あり方についてを考える。	<input type="checkbox"/>
第15回	ゼミナール大会の聴講（2）	学科の卒論発表会への参加し、卒業研究に相応しい発表内容・あり方についてを考える。	<input type="checkbox"/>

<b>■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)</b>	
授業時間外学習でフィールドワーク・卒業研究に必ず取り組みましょう。（4時間）	

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

授業時間外学習で取り組んだフィールドワーク・卒業研究について、授業時間内などで個別指導によってフィードバックする。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
思考力・判断力・表現力	◆ 2019人間健康DP2	1. 人間健康学の身体領域に関わる内容を理解し、問題意識を持つことができる。 2. フィールドワークにおいて問題発見、試行錯誤、創意工夫、課題解決する努力ができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			20%	80%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内試験(口頭試問20%) その他(授業課題50%、フィールドワーク30%)

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて紹介する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	必要に応じて紹介する。	
2		
3		
4		
5		